

広報めまた Numata 10

2019.10.24
Vol.634



小学校4年生メロン収穫

北海学園大学セルフリノベーション ハウスがついに完成！



北海学園大学で建築を学ぶ学生が、町内の空き家を学生自身でリノベーションし、移住体験等に有効活用する事業を実施し、今年で3年目となります。この事業がきっかけとなり、北海学園大学と包括連携協定を結びました。

今年「仕事と一緒に移住」をテーマにした「しょうへき 障壁くまぐ 選るワークスタイルと居住空間の融合」のコンセプトのもと、沼田厚生クリニックの旧院長住宅をリノベーションしました。セルフリノベーションのリーダーである岡本ゼミの阿部弘朗さんは「床を一部低くする改修がとても大変でしたが、座れるようになり、住宅を活用してくれる方に、この空間をワークスペースとして活用するか、家族との団欒に活用するか、いろいろと工夫して楽しんで利用して欲しいです。」と話していました。リノベーションした住宅は来年度から企業誘致や移住体験住宅として活用する予定です。



▼2階の床を一部取り外し吹き抜けを作成



▼押入れを壊し屋根裏との間に床を作りロフトを製作中



▽旧院長住宅を改修



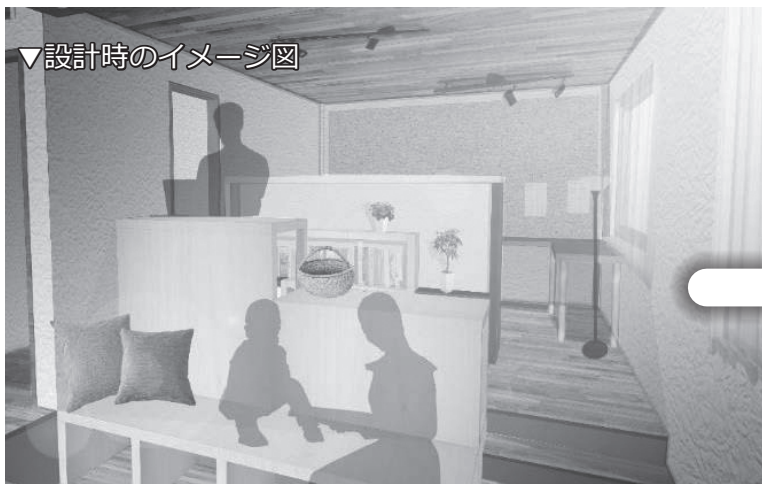
▼右写真の通り床を低くしたため座れるように



▼リビングの床を一部低く改修



▼女子でも機械工具使います



北海学園大学と包括連携協定を結んでいます

沼田町と北海学園大学は現在、空き家のセルフリノベーションに取り組んでいただいている工学部との交流のみですが、今後は他の4つの学部の学生とも交流する中で、地域活性化に向けた取り組みを発展させていきたいと考えています。

なお、北海学園大学が市町村と協定を結ぶのは北広島市に続き2例目となります。

れた締結式で安酸敏眞学長は「沼田町が『サテライトキャンパス』になったという気持ち。現地まで足を運んで学生に地域課題を学んでほしい」と挨拶。横山町長は「これまでセルフリノベーションを通じて私たちのまちに『無いもの』に気づかされた。大学とのつながりを町づくりに活かしたい」と話しました。



沼田町と札幌市にある北海学園大学（安酸敏眞学長）は7月9日、学術振興や地域づくりの推進を目的とした包括連携協定を結び、札幌市豊平区の同大学で行わ

9/8 これからもお元気で！ 第20回旭寿園ふれあい祭り

9月8日（日）開園から34年を迎える町特別養護老人ホーム旭寿園（森田秀幸園長）で「第20回旭寿園ふれあい祭り」が開催され、利用者のご家族など入園者合わせて約230名が祭りを楽しみました。

ふれあい祭りでは、うどんやたい焼きなどの屋台や吹ガールズの演奏などが行われ、和やかな雰囲気での催しとなり、また、この日は入園者の百寿と白寿、米寿のお祝いも行われ、横山町長からお祝いを手渡された利用者は笑顔を見せていました。



9/13 子どもたちに大人気 メロン収穫

9月13日（金）沼田小学校4年生の総合学習で毎年行われているメロンの収穫体験が行われました。6月に自分達で定植したメロンを一人ひとつずつ収穫し、各班みんなで話し合い一番気に入ったものを学校に持ち帰りました。メロン生産者の辻則行さん（更新）は「メロンは見た目が全て、ネットがきれいなもの、大きなもの、形が良いものがおいしいメロンだよ」と児童にアドバイスしていました。

学校に持ち帰ったあとは「農天気の家（藤村富士子代表）」のみなさんが児童にメロンの切り方や糖度計の使い方、メロンシャーベットのつくり方を指導していました。

児童は自ら定植し収穫したメロンを糖度計を使って甘さを計測したり、調理するなど貴重な経験を通してメロンを堪能していました。



9/13 子供たちの安全をまもる 通学路の安全点検

沼田町の子どもたちが安全に通学できるよう9月13日（金）沼田町通学路安全推進会議（委員長三浦剛教育課長）による通学路の安全点検が行われました。道路管理を担当する国土交通省北海道開発局、札幌建設管理部、深川警察署、自治振興協議会、小中学校の教頭、建設課、教育委員会のメンバーが実際に通学路を歩きながら、交通安全や防犯上の面等から注意するポイントなどについてチェックをし、情報の共有をしました。



9/10~13 トマトを通じて交流 夢都里路くらぶフェア 2019

生活クラブ生協連合会の会員による、夢都里路（ゆとりろ）くらぶのメンバーが9月10日（火）から13日（金）までの4日間、沼田町に滞在して加工用トマトの収穫や加工されたトマトピューレで自家製ケチャップを作る体験などを行いました。

参加者は収穫作業などを通じて、当町と業務提携しているコーミ株式会社のケチャップの原料がどのように収穫、加工されているかなどを生産者との交流を通じて感じ取っていました。



9/14 自然といっしょに生活 沼田町ストーンキャンプ

沼田町にある「石炭」「玄武岩」「化石」という3つの石をテーマにキャンプを行う「沼田町ストーンキャンプ」が、ほろしん温泉ほたる館周辺で9月14日（土）から16日（月・祝）の3日間行われました。これは、町が検討している「沼田町まるごと自然体験プロジェクト」の一環で、町内と札幌市などから13名が参加し化石発掘や玄武岩を使った石焼サウナなどを体験して、子どもたちから率直な感想を聞き取りました。



9/18 おいしい新そばを堪能 沼田雪中そば倶楽部がそばの振る舞い

沼田雪中そば倶楽部（川辺敏隆会長）のメンバー7名が9月18日（水）、町主催のまるごと元気運動教室の参加者にそばを振る舞いました。

この日は敬老の日も近かったことから、教室に参加している高齢者向けに行われたもので、参加者は見事なそば打ちの技術に目を奪われ、打ち終わった新そばの味を堪能しました。



9/19 将来の農業を学ぶ 深川東高校現地研修

農業を担う若者の育成確保に向けて、現地での研修により就農意欲を喚起しようと、深川東高校の生徒27名が、9月19日（木）農業法人ウイング（代表取締役鵜野範之）で現地研修を行いました。

鵜野社長は農家と農業法人の違いや一戸あたりの経営面積など、現状の農業についての話のほか、今後は無人トラクターなどが普通に使われる時代が来るなどと将来の農業について説明され、生徒たちは真剣な表情で説明を聞きながら将来の農業について思いを深めていました。



9 / 21 深い歴史について知る 21 ぷらぷらまち歩き 2019

9月21日(土) ほろしん温泉ほたる館周辺で、NPO法人炭鉱(やま)の記憶推進事業団が主催する今年1回目の「ぷらぷらまち歩き2019」が、13名が参加し行われました。

参加者は本年5月に日本遺産に認定された「炭鉄港」の構成文化財のひとつ、クラウス15号蒸気機関車の前で記念撮影をし、旧留萌鉄道の跡やダムの下になった浅野地区の歴史などの詳しい説明を受け、大阪市から参加した60代男性は「こういう歴史を語り継いでいかなければならない。クラウス15号を初めて知ったが、歴史が深いね」と話されていました。



10 / 5 健康寿命を延ばす 5 介護講演会が開催されました

10月5日(土) 暮らしの安心センターで、トータル介護アドバイザーの青山幸広先生を講師に介護講演会が行われました。

横山町長から「高齢化は進んでいきますが、いかにして健康寿命を延ばしていくかという事が大切です」と挨拶があり、その後青山先生が自身の経験を基にユーモアを交えて介護と地域福祉について話されました。



10 / 6 沼田町を歩く 6 明日萌・ほたるの里ウォーキング

10月6日(日) 明日萌・ほたるの里ウォーキングが行われました。天候に恵まれた今回は、JR利用促進事業としてJR留萌本線を利用して参加された深川市などからの参加者に雪中米をプレゼントするという企画もあり、約180名の方が参加しました。

参加者は体力に合わせて8.5km、4.5km、2.5kmの3コースを歩き爽やかな汗を流しました。



10 / 6 秋を感じて 6 晴天の紅葉まつり

10月6日(日) ほろしん温泉ほたる館で「紅葉まつり」が開催されました。

会場ではジンギスカンやきのこ汁を味わえたほか、多くの屋台も並びました。また、ステージでは歌謡ショーや新米60kgなどが当たる大抽選会が開催され、会場にいた約250名の参加者は、美しい紅葉のなかで秋の味覚とイベントを楽しみました。



ぬまたで働く

しごと・未来応援プロジェクト事業

9月24日(火)から9月26日(木)の3日間、クラーク記念国際高校(深川市)の生徒17名が町内の事業所・施設でインターンシップを行いました。

町内の事業所で一人でも多くの若者に働いてもらうことを目的として昨年度から取り組んでおり、7月に同校で合同企業説明会を開催し今回6事業所・施設で17名の受け入れを実施しました。



また、10月3日(木)には、沼田中学校(米倉卓司校長)の2年生22名が12の事業所で職業体験を行いました。それぞれの職場で真剣に取り組む「生徒」と、丁寧にプロの現場を体験させようとする「事業所・施設」の方々の温かい対応に有意義な一日となりました。



受賞

北海道社会貢献賞を受賞

沼田町民生委員・児童委員を務めている橋本妙子氏(市内1東)と澤田美智雄氏(高穂2)が北海道社会貢献賞を受賞しました。

橋本氏は平成10年4月から、澤田氏は平成10年12月から民生委員・児童委員として長年にわたり地域福祉の向上に貢献頂いており、この度の受賞となりました。受賞したお二人は「これからも地域の人のために活動していきます」と話されていました。



寄附

ふるさと酒場「よいやさ」奨学金寄附

今年の3月29日(金)・30日(土)の2日間限定で開催された、JR留萌本線応援イベントふるさと酒場「よいやさ」の収益金7万円が奨学金貸付基金へ寄附されました。当日イベントに協力してくれた岡田里奈さん(緑ヶ丘)から町長へ寄附が渡され、町長は「奨学金事業で大切にに使わせていただきます。町の宝である留萌本線の応援をありがとうございます」と話されていました。



公平委員に須網一弘氏が再任されました

9月18日の定例議会において、公平委員に須網一弘氏が再任され、横山町長が「今後も引き続きよろしく申し上げます」と辞令書を交付しました。

任期は、10月1日から4年間です。



教育委員に松尾敦史氏が再任されました

9月18日の定例議会において、教育委員に松尾敦史氏が再任され、横山町長が「引き続き沼田の子どもたちのために申し上げます」と辞令書を交付しました。

任期は、10月1日から4年間です。



教育長に吉田憲司氏が再任されました

9月18日の定例議会において、教育長に吉田憲司氏が再任され、横山町長が「引き続き一貫連携教育推進のためよろしく申し上げます」と辞令書を交付しました。

任期は、10月5日から3年間です。



新規採用職員の紹介

10月から沼田町役場で勤務しています、3名の新規採用職員を紹介します。

はやせ たくや
早瀬 拓也



所 属：農業推進課就農支援実習農場勤務
兼ねて農業振興グループ勤務（有害鳥獣
駆除員）
出身地：東京都
趣 味：釣り
抱 負：鳥獣対策による町民皆様の生活環境改善
に全身全霊を注ぐ所存です。よろしくお
願いいたします。

ますだ あつひろ
増田 篤洋



所 属：産業創出課企画政策グループ勤務
兼ねてJR留萌本線対策室勤務
出身地：初山別村
趣 味：球技（フットサル、ミニバレーなど）
抱 負：町民の皆様へ一人前の職員として認めて
もらえますよう頑張ります。

よしだ ゆうき
吉田 祐輝



所 属：総務財政課広報情報グループ勤務
兼ねて総務グループ勤務
出身地：浜頓別町
趣 味：映画鑑賞（主にスパイもの）、キャンプ
抱 負：早く仕事を覚えて町のお役に立てるよう、
努力していきます。

沼田町子育て交流広場「えがお」に 新しい遊具が登場！

「えがお」に本格的なキッチン玩具や滑り台付きジャングルジムなど、楽しい遊具が加わりました！ますます楽しくなった「えがお」にぜひ遊びに来てください！スタッフ一同心よりお待ちしております。



今回の遊具購入は、前町長 金平嘉則氏からの指定寄附金を財源とさせていただきました。

「えがお」利用に当たってのご案内

○施設利用対象

- ・未就学児（0歳児～5歳児）のお子様及びその保護者
（小学生以上のご兄弟も同伴可、お子様連れで町内のご実家に里帰り中の方も大歓迎です）

○利用方法と利用料

- ・来館初回に利用者登録をしていただきます。以降は開館時間であれば自由にご利用いただけます。
- ・利用料は無料です。（一部イベント等で参加料をいただく場合があります。）

○開館時間等

- ・毎週 水曜日～土曜日 午前10時00分～午後4時00分
※日曜日～火曜日、祝祭日、年末年始は閉館します。

「えがお」のInstagramを開設しました！

イベントカレンダーや行事の様子など随時更新しておりますので、是非チェックしてみてください。フォローもお願いします！

ご利用方法

Instagramアプリをダウンロードし、下記のアカウントにアクセスするか、右のQRコードからご覧ください。

アカウント：hiroba.egao



◆お問合せ 子育て交流広場 「えがお」 電話（兼FAX）34-6100
保健福祉課 子育て支援推進室 電話35-2120 FAX36-2005



冬の交通安全運動の実施

「歩行者を 守る気づかい 思いやり」

運動期間 11月11日(月)から11月20日(水)までの間

- 運動重点
- ・高齢歩行者の保護
 - ・スリップ事故の防止
 - ・飲酒運転の根絶

飲酒運転の根絶

飲酒運転は悪質な犯罪です！

「飲酒運転をしない、させない、許さない」

ことを強く意識して、北海道から飲酒運転をなくしましょう。



児童虐待防止対策の推進

児童虐待事案の取扱いは年々増加しており、尊い子供の命が奪われるなどの痛ましい事件が後を絶ちません。

子供の立場に立って考え、虐待被害にあっている子供の早期発見をお願いします。

- 子供の泣き声や助けを求める声が頻繁に聞こえる。
- 子供の身体に不自然な傷が多い
- 子供が親を異常に怖がる、顔をうかがっている
- 子供の身体や衣服が汚れている
- 子供のいる前で親がよくけんかをしている
- 子供を長時間放置して外出する
- 子供を可愛がっていない、関わりを持たずとしない
- ゴミが散乱し、異臭がする

児童虐待の疑いを感じたら、迷わず児童相談所、警察などに連絡をして下さい。

あなたの連絡が児童虐待から子供たちを救うことになります。



犯罪の発生状況 (令和元年9月末現在)

	空き巣	事務所 荒し	忍び 込み	万引き	鉄板盗	自動車・ オートバイ盗	自転車盗	車上 狙い	部品 ねらい	詐欺	軽油 灯油盗	暴行	その他	合計
令和元年			2				1					1	1	5
平成30年		2											2	4

※先月までの統計による暴行1件は誤統計であったため、訂正させていただきます。

交通事故の発生状況 (令和元年9月末現在)

町内における交通事故件数

	人身事故	物損事故
令和元年	0	36
平成30年	0	33

町民が町外で第1当事者と

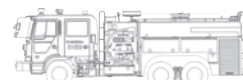
なった人身事故件数

令和元年	1
平成30年	3



消 報

深川地区消防組合深川消防署
沼田支署予防担当 ☎ 35-2050



大切な命を守るために住宅用火災警報器の点検をしましょう

住宅用火災警報器が作動したおかげで火災の発生に早く気づき、初期消火に成功したり避難できた事例があります。また、設置していても警報器がきちんと作動しなければ意味がありません。機器が正しく作動するよう点検を行い設置から10年経ったら交換するようにしましょう。

お手入れをしましょう！

年1回を目安に、中性洗剤を浸して十分絞ったタオルで本体の汚れを拭き取りましょう。

電池交換時期を確認しましょう！

電池切れの合図として、音や光で知らせてくれる種類もありますので、定期的に点検を行いましょう。



動作確認をしましょう！

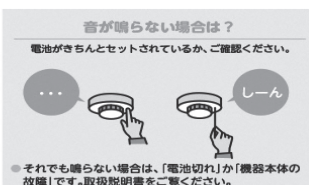
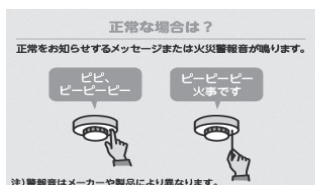
「ボタンを押す」「ひもを引く」などして警報が鳴るかどうか年1回確認しましょう。

悪質販売に注意しましょう！

火災警報器や消火器の悪質な訪問販売の被害が増えてきています。少しでもおかしいと思ったら、絶対に購入せずに最寄りの消防署等へ連絡しましょう。



ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認をします。
●定期的に家族で火災時の警報音を確認しましょう。

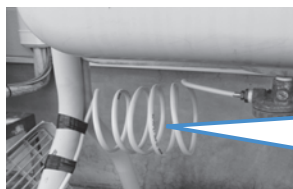
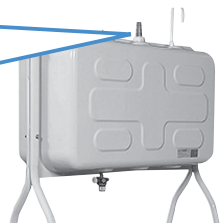


※住宅用火災警報器の交換時期に注意しましょう。設置から10年が交換の目安です！

冬期間のホームタンクや配管の破損に注意しましょう

毎年、春先の雪解け時期にホームタンクからの灯油漏れ事故が発生しています。灯油の漏洩は火災発生の危険だけではなく河川に汚染被害を与えることがあります。また、油が地下に浸透したことにより、土壌の入替が必要となる場合があります。冬期間は灯油の消費量が多いことから灯油漏れに気づかないこともありますので、自主的な点検等を行ない冬期間の灯油漏れ事故を未然に防ぎましょう。

燃料ゲージの減りが早くないか定期的に確認したり、過去の給油歴より急に給油量が増えたりしていないか確認しましょう。



屋根からの落雪や除雪時にスコップ、除雪機で配管を破損しない様に注意しましょう。

除雪委託業者へ重機での除雪を依頼している方は、ホームタンクや配管の位置がわかるようにポール等を立てるなどの対策を行ないましょう。



ストレーナー等の器具や、配管に腐食や亀裂が無いか定期的に確認しましょう。

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町
防火標語

『声かけよう みんなで確認 防火の輪』



教育長杯争奪パークゴルフ大会を開催しました

生涯
学習

9
/
21

第8回目となる教育長杯争奪パークゴルフ大会を開催し、17組51名にご参加いただきました。

この大会は、幅広い年代の町民のみなさんに健康づくり、そして親睦を深めながらパークゴルフに親しんでもらうことを目的に開催しているものです。

当日は3名1組のチームに、沼田町パークゴルフ協会の方がマーカーとして入り、各コースのコツを教わりながら楽しくプレーすることができました。

ほたるコースと明日萌コースの合計スコアを競い合うチーム戦で行われ、優勝は米寿3名の組でした、おめでとうございます！



第8回 教育長杯争奪パークゴルフ大会



優勝：チーム「ほたる」（合計スコア：176）・谷口 清治さん（左） スコア：60
・野 道夫さん（中） スコア：57
・吉田 好宏さん（右） スコア：59

ゆめ
つくる

真輝ヴェリテさんの講演会を開催しました

9
/
28

町民会館にて、真輝ヴェリテさんのウォーキングレッスン付き講演会を開催し、約100名の方にご参加いただきました。

真輝ヴェリテさんは、デューク更家氏のもとで活動していたモデル・スタイリストで、現在は美しく歩く専門家「美歩家」として活動されています。

今回は「人生を変える魔法のウォーキング体験レッスン！」と題して、自身のこれまでの経験をお話しいただいたり、足や体のチェック、正しい靴の選び方を教えていただきました。

最後は、正しい姿勢で歩く練習をしたり、簡単にできてダイエット効果もあるストレッチを教えてください、自身で体を動かしながら聞く楽しい講演会となりました。

当日のさらに詳しい様子は、真輝ヴェリテさんのブログをご覧ください。

お問い合わせ … 沼田町教育委員会（電話35-2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <http://blog.canpan.info/numakyoui/>



現在、図書館ではカウンター前にて『鉱物博物館』と題して、宝石・鉱物の展示と、石に関係する本の展示を行っています。

石のことが載っている本は図鑑や絵本など様々なものがありますが、今回は読書が苦手な方でも読みやすく楽しめる本を紹介したいと思います。

まず紹介するのは『ももこの宝石物語』と『ももこの宝石手帖』。この2冊は、昨年お亡くなりになったさくらももこさんのエッセイです。『ももこの宝石物語』では宝石にまつわる思い出をつづったエッセイで、宝石のことがよく分からなくてもするすると読める本です。『ももこの宝石手帖』は、有名な宝石の種類や原産地など対談形式で書いてあり、宝石について知りたいけど難しい文章は読みたくないという方にオススメです。

次に紹介するのは『鉱物・宝石のひみつ』です。宝石になる鉱物以外にも、不思議な形をしたものや暮らしに役立つ鉱物などが紹介されています。全ページカラーで文字も大きめなので、とても読みやすいです。

紹介した本以外にも、鉱物や宝石など石に関係する本は図書館に揃っています。

図書館に来館した際は、ぜひ本を手にとってみてください。



新刊図書

《一般書》

大家さんと僕—これから— 矢部 太郎
 まなの本棚 芦田 愛菜
 烈風ただなか あさのあつこ
 営繕かかや怪異譚その2 小野 不由美
 途中下車はできません 山本 巧次
 マンガで読む子育てのお金まるっとBOOK
 フクチ マミ
 シニアの骨粗しょう症・圧迫骨折を防ぐ!

宗圓 聡

親が倒れたら、まず読む本 渋澤 和世
 ドキュメントひとりが要介護になるとき。

山口 道宏

《児童書》

きみの存在を意識する 梨屋 アリエ
 こんなとききみならどうする? 五味 太郎
 きよだいなガチャガチャ 大橋 慶子
 ホテルイカ 山口 亜耶
 だれのパンツ? シゲリカツヒコ
 おかたづけバストリオ 新井 洋行
 みんなありがとう 北村 裕花
 ギョギョギョつり 矢野 アケミ

新刊図書おすすめ!!

『希望の糸』 東野 圭吾



閑静な住宅街で小さな喫茶店を営む女性が殺された。捜査線上に浮上した常連客だったひとりの男性。災害で二人の子供を失った彼は、深い悩みを抱えていた。容疑者たちの複雑な運命に、若き刑事が挑む。

『るすばんかいぎ』 浜田 桂子



ゆうきくんが留守の間、静かな家の中でそっと開かれている家具たちの会議がありました。小学生の毎日は、不安なことも自信をなくすこともいっぱいあるけれど、心配いりません。赤ちゃんだった君はこんなに大きくなったのだから。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できるようになっています。検索は、沼田町教育委員会のブログのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>



おめでとうございます!!

百歳上寿の御祝い

100歳を迎えられた方に対するお祝い状及び記念品の贈呈式が、9月17日(火)旭寿園で行われました。

これは、本年度に百歳を迎えられた方に対し、社会の発展に寄与されてきたことへの感謝と、自らの生活向上に努める意欲を更に高めていただくことを目的に、内閣総理大臣からお祝い状及び記念品を贈呈するものです。今年、天野昇一さん、杉原喜一郎さん、工藤ハマさんが百歳を迎えられ、横山町長からお祝い状と記念品をお渡ししました。



今月号から、役場の各課紹介をしていきます

役場案内所：今月は 産業創出課 です！

○業務内容

企画政策グループ

- ・まちづくり政策に関すること
- ・国、道への要請に関すること
- ・新エネルギーに関すること

商工観光グループ

- ・商工業の振興に関すること
- ・中心市街地の活性化に関すること
- ・観光の振興、PRに関すること

雇用創出対策室

- ・新産業（企業）の誘致に関すること
- ・雇用の場（働く先）の確保に関すること
- ・求人、求職情報（無料職業紹介所）に関すること

J R 留萌本線対策室

- ・J R 留萌本線利用促進に関すること
- ・J R 留萌本線沿線自治体との調整に関すること



課長 中野栄治

参事 春山顕一

課長補佐 岡田敏行

主幹 荒川幸太

主査 斉藤真二

主査 竹田優子

主査 大原利啓
※内閣府派遣中

主事 増田篤洋

主事 林 晃平

人の動き

(令和元年9月30日現在)

人口	3,029人	(前月比 △6人)
男性	1,435人	(前月比 △3人)
女性	1,594人	(前月比 △3人)
世帯数	1,492世帯	(前月比 2世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入:	7人	出生:	1人
減少) 転出:	10人	死亡:	4人

交通事故死ゼロ

(令和元年10月1日現在)

2,641日継続中!!

池田 勲	宮脇 千代	下保 マツ子	三井 喜代子	三好 守	葛西 潜	氏名
さん	さん	さん	さん	さん	さん	
(男)	(女)	(女)	(女)	(男)	(男)	
10月15日	10月14日	10月12日	10月7日	10月4日	10月2日	死亡月日
86歳	90歳	91歳	90歳	81歳	64歳	年齢
旭町東	北竜2	仲町東	市内1南	旭町西	市内1北	住所

お
く
や
み